

メルマガ全部協プライムニュース
2021年9月号
<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。
誠に恐れ入りますが一部の方には再送となります。ご了承ください。

CONTENTS

※配信データ容量を抑えるために、添付資料（付録など）は一部を除き、記事中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、各 URL からダウンロードしてご確認ください。

1. 全部協活動報告

- 1) 「第5回総代選挙」を告示しました
- 2) 「第4回次世代システム分科会」開く
- 3) 「第41回事業運営委員会」開催
- 4) 「第32回経営組織委員会」開催

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 福岡県自動車部品商組合が第2回理事会開催

2. 統計情報

自動車販売統計
整備工場統計

3. 事務局からのお知らせ

- 1) 新型コロナウイルス感染防止のための事務局の対応について
- 2) 全部協の会議形式について
- 3) 「ZEN-bukyo Tool モール」の登録をご検討ください
- 4) 「ZEN-bukyo Tool モール」専用問い合わせ窓口を開設しました
- 5) 「ZEN-bukyo Tool モール」売れ筋商品ランキングをまとめました
- 6) 輸入部品検索サービス「ARGOS」特別キャンペーンを延長
- 7) FAINES 新規会員区分への移行で月額料金が変更となります
- 8) 新型コロナウイルス感染拡大による団体保険「特別扱い」のご案内
- 9) 全部協の新医療保障保険をご検討ください
- 10) 【経済産業省からの周知依頼】新型コロナワクチン接種証明の利用に関する基本的考え方について

4. 全部協会議・活動日程

5. 自動車業界のニュース

- 1) パーツコーナー概要説明会を実施
- 2) 自家用乗用車の世帯当たり普及台数 1.037 台に
- 3) 整備需要が 2 期連続で大幅回復
- 4) 「自動車点検整備推進運動」強化月間にあたり記者発表会
- 5) 「東京ビヨンド・ゼロ・ウイーク 2021」が開催されます

6. メルマガ配信アドレス登録のお願い

7. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) 「Zen-bukyo Tool モール」広告
- 4) リパーツダイレクトの広告
- 5) その他の広告リンク
 - ・ショーワグローブ株式会社

1	全部協活動報告
---	---------

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1) 「第 5 回総代選挙」を告示しました

全部協は総代任期満了に伴う「第 5 回総代選挙」を 9 月 21 日告示しました。告示書や届出様式等は全組合員に郵送でお送りしています。また全部協ホームページの組合員ルームにも掲載し、届出様式類についてはそこからダウンロードできますのでご確認ください。

立候補者等の届出締切りは 10 月 22 日とし、選挙地区定数を超えた当該地区では選挙を行い、その開票は 12 月 6 日を予定しています。新たな総代は来年 1 月 28 日開催の理事会において承認のうえ決定いたします。

2) 「第 4 回次世代システム分科会」開催

8月20日、「第4回次世代システム分科会」を開き、分科会の今後の具体的活動についてメンバーのまとめた資料等を参考に協議しました。

3) 「第41回事業運営委員会」

9月13日に「第41回事業運営委員会」を開催しました。委員会では「WEB共通互換品番システム」上のデータに誤りがあった際の対応について協議したほか、次世代システム分科会の活動状況や「ZEN-bukyo Tool モール」に関する（株）ディスコムとのミーティング結果や売れ筋ランキングの集計等について報告しました。また、Zoom等を活用して組合員らに商品説明等を行うオンライン説明会の実施方法について検討しました。

4) 「第32回経営組織委員会」

9月17日に「第32回経営組織委員会」を開催しました。委員会では「第5回総代選挙」告示内容や上期の予算執行状況、「令和3年度基礎統計・取引実態調査」のアンケート項目、「バーチャル総代会・理事会」実施に関する定款・規約の改正等について確認しました。また全部協設立10周年に伴う組合員等の直接表彰について協議しました。

2 | 支部・ブロック協議会活動報告

1) 福岡県自動車部品商組合が第2回理事会開催

福岡県自動車部品商組合（福部商）は9月24日、令和3年度第2回理事会をリモートで開催しました。理事会では全部協および全九州自動

車部品商組合（全九部）の活動報告、各支部の状況報告等を行いました。各支部とも新型コロナウイルス感染症対応として会議等の活動を行えない状況にあり、リモートや書面により支部理事会等を実施しているとの報告がなされました。

| 3 | 統計情報

国交省統計 URL 更新済
認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）
<https://www.mlit.go.jp/common/001421855.pdf>

優良認定工場数（速報）
<https://www.mlit.go.jp/common/001421856.pdf>

自販連 URL
ブランド別新車販売台数概況 2021年8月
<http://www.jada.or.jp/data/month/m-r-hanbai/m-r-brand01/>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会
2021年8月軽四輪車新車販売台数確報
<https://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4kaku-6964>

| 4 | 事務局からのお知らせ

1) 新型コロナウイルス感染防止のための事務局の対応について

新型コロナウイルス感染拡大に収束が見られないことから、全部協事

事務局は職員の在宅勤務と業務時間短縮を継続いたします。

お電話によるお問い合わせは担当者不在によりご対応できない場合がありますので、メールまたはFAXでお願いいたします。

組合員の皆様にはご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

2) 全部協の会議形式について

全部協の会議・会合は現在すべて事務局およびオンラインで実施しております。

今後の会議・会合については、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ対応を検討いたします。理事会・各委員会等の関係各位におかれましては、今後も事務局からのお知らせに注意をお願いいたします。組合員の皆様にも、メルマガまたは全部協ホームページの組合員ルームで新たな情報を随時発信いたしますので、最新の情報をご確認くださいようお願いいたします。

3) 「ZEN-bukyo Tool モール」の専用問い合わせ窓口を開設しました

9月1日、「ZEN-bukyo Tool モール」への問い合わせに対応する専用ダイヤルを開設しました。

今後は Tool モールで扱う商品に関するご質問、在庫状況や出荷状況に関するお問い合わせにつきましては、「全部協 Tool モール専用ダイヤル」06-6465-5099 をお使いいただけますようお願いいたします。

4) 「ZEN-bukyo Tool モール」の登録をご検討ください

全部協の「ZEN-bukyo Tool モール」は、組合員を対象に工具・資材を中心とした整備工場向け商材を特別価格で販売するサイトです。昨年から新型コロナウイルス対策として飛沫防止用品等も取り扱っています。ご利用には登録が必要です（登録料などは必要ありません）。まだご登録いただいていない組合員の方もこの機会にぜひご検討いた

だけですようお願いいたします。

詳細については下記 URL をご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1002

5) 「ZEN-bukyo Tool モール」 売れ筋商品ランキングをまとめました

全部協はこのたび「ZEN-bukyo Tool モール」7月および8月の売れ筋ランキングをまとめました。同サイトで最も閲覧数の多かった商品と販売数の多かった商品をまとめています。詳細は下記の URL をご覧ください。

◎7月ランキング

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1070

◎8月ランキング

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1071

6) 輸入部品検索サービス「ARGOS」特別キャンペーンを延長

メルマガ7月号等でご案内した自動車輸入部品検索サービス「ARGOS」の無料トライアル期間が、組合員の好評を受け10月31日まで延長となりました。詳細は下記の URL をご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1074

7) FAINES 新規会員区分への移行で月額料金に変更となります。

日本自動車整備振興会連合会（日整連）が運営する整備情報提供システム「FAINES（ファイネス）」は、日整連特別会員（自動車関連団体）を対象とした新たな区分「準会員」を10月から新設します。これまで全部協組合員の FAINES 加入にあたっては「会員外」の区分でしたが、10月1日以降は「準会員」の区分となり、月額料金が従来の6千600円から4千950円に変更されます。すでに FAINES に加入している組合員については、新区分への変更手続きを行ったうえで「準会員」の区分へ移行していただきます。

8) 新型コロナウイルス感染拡大による団体定期保険および新医療保障保険「特別扱い」のご案内

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、「団体定期保険（災害保障特約付）」および「新医療保障保険（団体型）」について保険料払い込みと保険金・給付金の請求に関する「特別扱い」を実施しています。具体的には、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた契約者を対象として、保険料払い込みの特別猶予期間を設けます。また、保険金・給付金の請求については、従業員の感染や事業への影響（売上の減少や売掛金の回収不能等）を受けた契約者も対象となります。

詳細は以下の URL をご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1038

9) 全部協の新医療保障保険をご検討ください

全部協は医療保障保険（団体型）を改訂しました。新たな医療保障保険では、入院給付金の給付対象が、これまでの「5日以上」から「1日以上」となったほか、「入院一時給付金」や「手術給付金」、「放射線治療給付金」、「骨髄ドナー給付金」が保障項目として追加されるなど、保障内容がさらに充実しました。一定の要件を満たせば新型コロナウイルスによる感染症にも対応し、ホテル療養等の際にも給付金が支給されます。

医療保障保険に未加入の組合員の方は、この機会にぜひ加入をご検討ください。加入を希望する組合員は、先に郵送でお送りした「新医療保障保険（団体型）加入・変更申込書兼告知書」でお申し込みいただくか、事務局にご連絡ください。

10) 【経済産業省からの周知依頼】新型コロナワクチン接種証明の利用に関する基本的考え方について

経済産業省から新型コロナウイルスワクチン接種証明に関し以下の周知依頼がありました。下記 URL をご確認ください。

◎新型コロナワクチン接種証明の利用に関する基本的考え方について

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1062

5 | 全部協会議・活動日程【PDF】

全部協会議・活動日程につきましては、
下記のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1073

6 | 自動車業界のニュース

1) パーツコーナー概要説明会を実施

来年3月に開催予定の「第19回国際オートアフターマーケット EXPO2022」(IAAE2022)で新設されるパーツコーナーの概要説明会が9月6日に開かれました。

「IAAE2022」は、2022年3月9日から11日まで3日間開催予定です。「パーツコーナー」は従来の「市販部品コーナー」を進化させ、より幅広い補修部品を展示するコーナーとしたものです。より多くの補修部品販売事業者が出展しやすいよう、通常の出展スペースの他に展示物(商品)とパネルのみで出展可能な「ユニット出展ブース」を用意しました。

主催の国際オートアフターマーケット EXPO 実行委員会によると、来場者アンケート等でも補修部品に対する関心は非常に高く、今後も補修部品関連の企画をさらに充実させたいとしています。

2) 自家用乗用車の世帯当たり普及台数 1.037 台に

自動車検査登録情報協会（自検協）の集計によると、令和3年3月末現在の自家用乗用車（登録車および軽自動車の合計）の世帯当たり普及台数は1.037台で昨年から0.006台減となりました。令和3年の自家用乗用車の保有台数は11万台、世帯数は42万世帯、それぞれ増加していますが、保有台数の伸び率に比べ世帯数の伸び率が大きいため普及台数は微減となりました。

都道府県別に普及台数が最も多いのは福井県（1.715台）で、次いで富山県（1.660台）、山形県（1.654台）の順となっています。また世帯当たり普及台数が最も少ないのは東京都（0.422台）で、次いで大阪府（0.633台）、神奈川県（0.689台）、等となっています。

3) 整備需要が2期連続で大幅回復

日本自動車整備振興会連合会（日整連）が発表した「第51回整備需要等の動向調査」結果によると、令和3年1～6月期の総整備売上高DI（※）は前期（令和2年7～12月）から40.1ポイントの上昇、総在庫台数DIも39.2ポイントの上昇で、ともに過去最大の上げ幅となりました。業態別では、特にディーラーの伸びが目立ちます。

1月から6月の継続検査台数（車検台数）が増加したこと、自動車整備費や自動車等部品・関連用品への家計支出費が増加したことが改善につながったと見られます。1月には2回目となり緊急事態宣言が発出されましたが、適用地域が最大11都道府県だったことや自粛要請対象となる業種が絞り込まれたこと等から影響は限定的であったと思われます。

来期（令和3年7～12月）の業績予想についても、総整備売上高DI、総在庫台数DIともに全業態での改善が予想されています。一方、整備業界全体の景況感DIについては2期連続で改善したものの依然マイナス圏内であり、特に専門工場の半数以上は「景気が悪い」と感じているとのこと。

※DIとは景気動向の方向を示す指数で、「増えた」または「良くなった」と回答した割合から「減った」または「悪くなった」と回答した割合を引いた値です。

4) 「自動車点検整備推進運動」強化月間にあたり記者発表会

国土交通省および自動車点検整備推進協議会は、9月と10月の2カ月間を「令和3年度自動車点検整備推進運動」強化月間とすることから、9月7日に記者発表会を開き自動車の適切な点検・整備を呼びかけました。記者発表会では、同運動のスペシャルムービーの公開やお笑い芸人さらば青春の光・森田哲矢さんをゲストとしたトークショー等のほか、1級整備士による自動車の日常点検やスキャンツールを使ったOBD点検のデモンストレーションが行われました。

5)「東京ビヨンド・ゼロ・ウィーク 2021」が開催されます

経済産業省は10月4日～8日の5日間、エネルギー・環境関連の国際会議「東京ビヨンド・ゼロ・ウィーク 2021」をオンラインで開催します。

「東京ビヨンド・ゼロ・ウィーク 2021」は、エネルギー・環境関連の8つの国際会議を1つのパッケージで実施するものです。各会議では、各国閣僚や各分野をリードする世界の有識者、指導者を招き、カーボンニュートラル、さらに「ビヨンド・ゼロ」(※) 実現に向けた個別の挑戦課題と、これらを実現する道筋・手法について幅広い議論を行い、「経済と環境の好循環」の実現に向けた現実的かつ具体的な道筋を発信します。

参加・視聴をご希望の方は、会議ごとに個別に参加登録をお願いいたします。各会議の詳細や参加登録については以下の URL からご確認ください。

※「ビヨンド・ゼロ」とは、カーボンニュートラルにとどまらず、過去に排出された大気中のCO2削減も目指すとする日本独自のコンセプト。

◎「東京ビヨンド・ゼロ・ウィーク 2021」のご案内

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/1072

7 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの

配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上
配信の取り計らいをさせていただきます。

8 | 付録

1) 「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A

以下のリンクをご覧ください

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/652

2) デッドストック品掲載ガイドライン

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/653

3) 「ZEN-bukyoTool モール」広告【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/954

4) 「リパーツダイレクト」広告【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/655

5) その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ
全日本自動車部品卸商協同組合事務局
〒110-0005 東京都台東区上野 7-12-13 協和ビル 5 階
TEL : 03-5830-2566 FAX : 03-5830-2567
E-mail:jimukyoku@zenbukyo.or.jp

Copyright (C) 全部協事務局